

一般社団法人日本有機資源協会 平成28年度事業報告書

当協会は平成12年8月に任意団体として発足して以来、平成14年3月の社団法人化、平成24年4月の一般社団法人化を経て現在まで、会員の皆様をはじめ国関係機関や地方公共団体、事業者の方々にご指導ご支援を得て、バイオマス産業都市構想等の策定、バイオマス関連の事業化、バイオマス製品等の普及、バイオマス活用を推進する人材の育成等を実施し、バイオマス活用の着実な促進を図るために、日々活動してきました。

さて、国では平成21年9月に施行された「バイオマス活用推進基本法」に基づき、平成22年12月に国の「バイオマス活用推進基本計画」が策定され、その後内容の見直しが行われ、平成28年9月に新たな基本計画が策定されました。

また、バイオマス産業都市の選定地域も現在50地域68市町村となり、バイオマスの事業化に向けた動きが加速化し、各地で事業化の検討が進められてきているところです。

このような情勢の下、平成28年度の重点事業として、①バイオマス活用推進事業においては、バイオマス産業都市構想の策定、バイオマスの事業化に向けた調査や計画策定への支援等を実施、②人材育成事業においては、バイオマスの事業化を成功させるための各種研修を実施、③バイオマスマーク事業においては、バイオマスマーク商品の普及拡大に向けた取組を実施しました。

また、④技術調査事業においては、バイオマスに関する新規技術や新規事業等の情報収集を行うとともに、広く関係者による知見の習得や情報・意見の交換を行うテクノフォーラムを開催、⑤普及啓発事業においては、ホームページの充実を図るとともに、バイオマス活用に関する効果的な情報交換、有用な知見の習得等を行うバイオマスサロンの開催やバイオマスエキスポ等の展示会に出展し、普及啓発の充実を図りました。

さらに、補助事業・受託事業については、バイオマス関連の幅広い分野の事業について受注活動を展開した結果、国の補助事業として、地域バイオディーゼル流通システム技術実証事業、食品産業の地球温暖化・省エネルギー対策促進事業、地域バイオマス産業化支援事業(全国段階)、国の委託事業として、内燃機関の排気ガス規制対応状況等調査委託事業を実施しました。

以上の事業を展開するにあたっては、当協会会員はもとより、国関係機関、地方公共団体、学識経験者、バイオマス活用アドバイザー、NPO法人、関係者等と連携を図るとともに、食品関係、流通関係、廃棄物関係、林業関係等の幅広い分野の方々との連携を図りました。

1. 会員の状況

平成28年度における期首及び期末の会員数は、次のとおりです。

会員区分	平成28年4月1日現在	平成29年3月31日現在	増減
名誉会員	1	2	1
正会員	81	86	5
個人	27	29	2
法人	36	39	3
団体	18	18	0
賛助会員	139	146	7
個人	127	133	6
法人	3	3	0
団体	9	10	1
合計	221	234	13

2. 会務の運営

総会及び役員会等の開催状況は、次のとおりです。

(1) 総会 1回開催

平成28年

6月29日(水) 第5回定時総会
第82回バイオマスサロン・懇親会を併せて実施

[総会出席者]

正会員数85会員のうち74会員

[議案]

第1号議案 平成27年度事業報告及び収支決算について

第2号議案 役員を選任について

第3号議案 入退会及び会員に関する規程について

第4号議案 名誉会員について

[報告事項]

1 平成28年度事業計画及び収支予算について

(2) 理事会 3回開催

平成28年

5月30日(月) 第13回理事会

[議事]

1 平成27年度事業報告及び収支決算について

2 役員を選任について

3 入退会及び会員に関する規程(改正案)について

4 名誉会員について

5 平成28年度事業計画及び収支予算について

6 第5回定時総会及び第14回理事会の開催について

7 その他

6月29日(水) 第14回理事会

[議事]

1 会長、副会長及び専務理事の選任について

2 入会審査担当理事について

3 その他

平成29年

3月10日(金) 第15回理事会

[議事]

1 平成29年度事業計画及び収支予算について

2 諸規定等の見直しについて

3 今後のスケジュールについて

4 その他

(3) 監事会(平成27年度事業監査) 1回開催

平成28年

5月19日(木) 第5回監事会

[議事]

1 平成27年度事業報告及び収支決算について

(4) 委員会

総務・企画委員会 2回開催

平成28年

5月23日(月) 平成28年度第1回総務・企画委員会(平成28年度第1回運営戦略会議と合同開催)

平成29年

3月3日(金) 平成28年度第2回総務・企画委員会(平成28年度第2回運営戦略会議と合同開催)

(5) 運営戦略会議 2回開催

平成28年

5月23日(月) 平成28年度第1回運営戦略会議(平成28年度第1回総務・企画委員会と合同開催)

平成29年

3月3日(金) 平成28年度第2回運営戦略会議(平成28年度第2回総務・企画委員会と合同開催)

3. 事業活動

(1) バイオマス活用推進事業

地方公共団体及びバイオマス活用に関する事業や研究等に関連する個人、企業、団体等からの要請、要望、相談等を受けて、その業務を合理的かつ円滑に執行するための支援を行いました。

また、バイオマス活用アドバイザーとの連携を図り、最新の施策情報や取組活動を情報共有する目的でバイオマス活用アドバイザーブロック連絡会を開催しました。

さらに、経済産業省資源エネルギー庁開催の「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 新エネルギー小委員会」等にバイオマスの代表団体の一つとしてオブザーバー出席し、バイオマス発電に係るFIT制度について要望を伝えるとともに情報収集に努めました。

加えて、改正FIT法及び非化石市場に関する要望を国会議員に対して説明等を行いました。

1) バイオマス活用推進活動の促進

当協会会員や全国210名のバイオマス活用アドバイザー等との連携により、市町村のバイオマス産業都市構想の策定、バイオマス関連調査等に対する支援を行いました。

[契約業務]

①栃木県大田原市

大田原市バイオマス産業都市構想策定支援業務

②民間企業

飯豊町バイオマス産業都市構想策定支援業務

③福岡県宗像市

バイオマス堆肥化事業実施準備支援業務委託

④民間企業

平成28年度バイオマスプラスチックの国内の普及状況調査業務

⑤一般社団法人ヤンマー資源循環支援機構

国内のバイオマス利活用事業、特に木質バイオマスを中心とした事業可能性調査

⑥一般財団法人ダイオーズ記念財団

バイオマス事業関連施設における作業環境調査事業

⑦公益財団法人流通経済研究所

平成28年度食品関連事業者による食品ロス削減研修会運営事務局業務

2) バイオマス活用アドバイザーブロック連絡会の実施

バイオマス活用アドバイザーのフォローアップを兼ねて、各地域でブロック連絡会を開催し、バイオマス活用アドバイザーに対する支援・連携体制の充実強化を図り、必要に応じてバイオマス活用アドバイザーと一体となった活動を行いました。

平成28年

- 9月28日(水) 平成28年度バイオマス活用アドバイザー沖縄ブロック連絡会(1名)
- 10月21日(金) 平成28年度バイオマス活用アドバイザー北陸ブロック連絡会(4名)
- 10月25日(火) 平成28年度バイオマス活用アドバイザー北海道ブロック連絡会(2名)
- 10月31日(月) 平成28年度バイオマス活用アドバイザー東北ブロック連絡会(4名)
- 11月9日(水) 平成28年度バイオマス活用アドバイザー東海ブロック連絡会(1名)
- 11月18日(金) 平成28年度バイオマス活用アドバイザー中国四国ブロック連絡会(8名)
- 12月2日(金) 平成28年度バイオマス活用アドバイザー関東ブロック連絡会(22名)

平成29年

- 1月19日(木) 平成28年度バイオマス活用アドバイザー九州ブロック連絡会(6名)
- 3月8日(水) 平成28年度バイオマス活用アドバイザー近畿ブロック連絡会(4名)

3) バイオマス活用相談室の運営

バイオマス活用相談室を設置・運営し、資料提供、面談指導、実地指導、講演、委員の派遣等を実施しました。

(2) 人材育成事業

バイオマスの活用を的確かつ効率的に推進するうえで、専門的かつ幅広い知識を有し、地域で活動できる人材の養成が不可欠であることから、各種研修等を下記のとおり行いました。

1) バイオマス活用総合講座の実施

バイオマス活用に関する政策、法令、技術、事業運営等全般にわたる知識を修得し、地域におけるバイオマスの活用を推進する担い手の養成を目的として実施しました。本講座の修了者には、バイオマスアドバイザー(初級)として認定し、コンポスト生産管理者養成研修の受講資格を付与しています。

平成28年

- 8月1日(月) 第15回バイオマス活用総合講座(7名)
- ～ 3日(水)

2) コンポスト生産管理者養成研修の実施

コンポスト化事業における技術管理あるいは生産施設の総括管理業務担当者に必要な知識・技術の習得を目的としています。本年度については、カリキュラムの見直し等を検討・議論しましたが、開催するに至りませんでした。

3) コンポスト生産管理者フォローアップ研修の実施

コンポスト生産管理者養成研修修了者をフォローアップするため、養成研修終了後3年毎にコン

ポスト化事業における技術管理あるいは生産施設の総括管理業務担当者として必要な最新の政策、法令、技術、事業運営等に関する研修を実施しました。

平成28年

12月13日(火) 平成28年度第1回コンポスト生産管理者フォローアップ研修(4名)

平成29年

2月23日(木) 平成28年度第2回コンポスト生産管理者フォローアップ研修(22名)

4) バイオマス活用アドバイザー養成研修の実施

バイオマスの賦存量及び活用量の把握手法、製品やエネルギー等多様な変換・利用方法、農林水産業をはじめとする地域の様々な産業との連携等、多方面にわたる豊富な知見を有し、地域の実状を踏まえて関係者間の調整や事業化に向けた支援等により「現場を動かしていく」人材である「バイオマス活用アドバイザー」の養成を目的に研修を実施しました。

平成28年

9月5日(月) 平成28年度バイオマス活用アドバイザー養成研修 集合研修(4名)

～8日(木)

11月28日(月) 平成28年度バイオマス活用アドバイザー養成研修 現地研修

～12月1日(木) (宮城県大衡村)(4名)

5) メタン発酵技術アドバイザー養成研修の実施

バイオガス化・液肥製造事業における技術管理またはメタン発酵施設の総括管理業務担当者に必要な知識・技術の習得を目的として研修を実施しました。

平成28年

9月27日(月) 第6回メタン発酵技術アドバイザー養成研修(9名)

～29日(水)

6) メタン発酵技術アドバイザーフォローアップ研修の実施

メタン発酵技術アドバイザー修了者をフォローアップするため、養成研修後3年毎にバイオガス化・液肥製造事業における技術管理またはメタン発酵施設の総括管理業務担当者に必要な知識・技術の習得を目的として研修を実施しました。

平成28年

11月17日(木) 第1回メタン発酵技術アドバイザーフォローアップ研修(4名)

平成29年

2月22日(水) 第2回メタン発酵技術アドバイザーフォローアップ研修(4名)

7) バイオディーゼル燃料人材育成(基礎講座及び養成研修)の実施

バイオディーゼル燃料製造事業における技術管理または施設の総括管理業務担当者に必要な知識・技術の習得を目的としています。本年度は、バイオディーゼル燃料の人材需要が伸びなかったため、開催を見送りました。

8) 国内視察研修の実施

全国のバイオマス活用優良事例等の視察を行う研修であり、本年度は、平成29年2月28日(火)に福島県いわき市でのトマト栽培現場及び6次化産業、南相馬市での木質のメタン発酵設備の視察を行いました。

平成29年

2月28日(火) 第16回国内視察研修(14名)

※なお、本協会人材育成における1)～7)の研修修了者に対し、平成28年1月に(一社)産業環境管理協会が運営する「エネルギー・環境マネジャー(旧カーボンマネジャー) キャリア段位制度」の評価対象講座等に認定され、平成29年1月にメタン発酵技術アドバイザーフォローアップ研修を追加申請し、認定を更新しました。

レベル4 バイオマス活用アドバイザー養成研修

レベル3 バイオマス活用総合講座、コンポスト生産管理者養成研修、コンポスト生産管理者フォローアップ研修、メタン発酵技術アドバイザーフォローアップ研修

レベル2 メタン発酵技術アドバイザー養成研修、バイオディーゼル燃料製造管理者及び利用管理者養成研修

レベル1 バイオディーゼル燃料基礎講座

(3) バイオマスマーク事業

優良なバイオマス活用製品等の生産・流通を促進し、バイオマス活用が円滑かつ適正に推進されるための市場の形成とその発展を期するために、バイオマス製品を評価し、優良なものを推奨することを目的としています。

バイオマス由来の商品に「バイオマスマーク」を付すことにより、供給者のバイオマスに対する意識高揚と消費者のバイオマス商品への認識と利用の促進を図り、これらの商品を普及することによりバイオマスの利用促進と持続的に発展可能な社会構築に貢献するためのものです。

バイオマスマーク対象分野の拡大、バイオマスマーク商品の良さを積極的にPRした結果、平成29年3月末時点のバイオマスマークの認定数は257点になりました。

1) バイオマスマークの運営・審査

2か月に1回バイオマスマーク審査を実施するとともに、運営委員会及び審査委員会を開催しました。

平成28年

- 5月30日(月) 平成28年度第1回バイオマスマーク審査
 - 8月1日(月) 平成28年度第2回バイオマスマーク審査
 - 9月26日(月) 平成28年度第3回バイオマスマーク審査
 - 12月6日(火) 平成28年度第4回バイオマスマーク審査
- 平成28年度第1回運営・審査合同委員会

平成29年

- 1月30日(月) 平成28年度第5回バイオマスマーク審査
- 3月31日(金) 平成28年度第6回バイオマスマーク審査

2) バイオマス関連展示会等への出展及びバイオマスマーク商品ホームページの運営

バイオマスマーク商品の良さをPRするため、以下の展示会等に出展するとともに、バイオマスマーク商品のホームページを運営しました。

平成28年

- 6月15日(水) バイオマスエキスポ2016に出展(東京ビッグサイト)
- ～17日(金)
- 12月8日(木) エコプロ2016に出展(東京ビッグサイト)
- ～10日(土)
- 12月14日(水) アグリビジネス創出フェアに出展(東京ビッグサイト)
- ～16日(金)

(4) 技術調査事業

バイオマスに関する新規技術や新規事業等の情報収集を行い、テクノフォーラム等で積極的に情報発信するとともに、内外の技術的要請等に対応した課題を設定し、技術的観点から調査活動を行うものとし、バイオマス発電の現状及び要望等の取りまとめを行いました。

1) テクノフォーラムの開催

バイオマス活用推進のための実用的技術、課題、事業性等について検討し、事業化の可能性を追求することを目的として、広く関係者による知見の習得や情報・意見の交換を行いました。

平成28年

- 6月13日(月) 第32回テクノフォーラム(28名)
- ①中国堆肥産業の現状および今後の傾向
中国農業大学 教授 李季氏
 - ②生物有機物肥料の開発および利用効果に関する研究
南京農業大学 教授 徐陽春氏
 - ③畜ふんの無害化・資源化利用
中国農業科学院 農業資源与農業地域計画研究所 研究員/
土壤植物互作研修室 副主任 李兆君氏
- 7月28日(木) 第33回テクノフォーラム(30名)
- ①木質バイオマスの直接メタン発酵技術 ~原理とその応用について~
(国研) 森林総合研究所 森林資源化学研究領域 微生物工学研究室
主任研究員 大塚祐一郎氏
- 10月7日(金) 第34回テクノフォーラム(37名)
- ①デンマークにおいてのバイオマス活用
デンマーク王国大使館上席商務官(エネルギー・環境担当) 田中いずみ氏
 - ②多様なバイオマスにおけるバイオガスソリューション
Xergi社 事業開発兼営業部長 Ole Trudslev氏
 - ③個別相談会
- 10月26日(水) 第35回テクノフォーラム(19名)
- ①山東循環経済促進協会の紹介
山東循環経済促進協会 事務局長 張忠蓮氏
 - ②山東省におけるバイオマス発電の現状
山東琦泉能源(エネルギー) 科技有限公司 代表取締役 董統璽氏
<参考情報>日本のバイオマス活用概要
(一社) 日本有機資源協会 事務局次長 菅原良
- 12月1日(木) 第36回テクノフォーラム(31名)
- ①すべてのバイオマスに対して高速処理かつ効率的なガス転換技術
(株) エヌ・エス・ピー 代表取締役 井戸康正氏
 - ②中小型未利用木質バイオマス発電システム(電熱併給と高純度炭の併産)
ザ・カーボン(株) 代表取締役社長 伊澤裕氏
 - ③再エネ導入に不可欠な大型蓄電池の動向と福岡県大木町のバイオマス活用の取組
LEシステム(株) 代表取締役社長 佐藤純一氏
- 12月16日(金) 第37回テクノフォーラム(後援)
- 竹の多段階活用と地域活性化セミナー
- ①竹粉多段階活用のビジネス化 地域事業創成

- ②発酵竹粉の農業への活用事例・儲かるビジネス
 ③持続可能な地域経済を築く”新しい農林業のかたち
 平成29年 第38回テクノフォーラム(22名)
 1月26日(木) ①バイオマス資源活用推進のソリューション「蒸気供給事業を核とした
 バイオマス産業都市構築」
 (株)日本リサイクルマネジメント 営業部 部長 水野 健一郎 氏
 ②MBTによるバイオマス混合原料からのエネルギー回収
 (株)大原鉄工所 営業部 課長 高橋 倫広 氏
 3月10日(金) 第39回テクノフォーラム(25名)
 ①森林資源の活用による牛の飼料生産事業の創出 オホーツク Project
 (株)エース・クリーン 代表取締役 中井 英治 氏

2) 資料の取りまとめ

内外の技術的要請等に対応した課題を設定し、技術的観点からの調査活動等により、バイオマス発電の現状及び要望等の取りまとめを行いました。

(5) 普及啓発事業

バイオマスの有効利用に係る国及び地方公共団体の施策と連携し、ホームページやメールニュースで情報配信を行うこと等により、国民の各層各界にバイオマス活用推進のための普及啓発活動を行いました。

1) ホームページの運営

本協会活動の広報(協会案内、協会活動、入会案内、行事・イベント、公募情報等)、バイオマス活用アドバイザー等への相談受付、出版物案内、バイオスマークの紹介、バイオマス関連情報の提供等、効果的なホームページの運営を行いました。

2) バイオマスエキスポ等の展示会等への協力

バイオマスエキスポ等の展示会等に出展するとともに、積極的に協力し、バイオマスの事業化の推進を図りました。

平成28年

5月24日(火) 2016NEW環境展に協賛
 ~27日(金)

6月15日(水) バイオマスエキスポ2016を共催
 ~17日(金)

10月19日(水) びわ湖環境ビジネスメッセ2016(第19回開催)に後援
 ~21日(金)

平成29年

3月1日(水) 第2回国際バイオマス発電展に出展(東京ビッグサイト)
 ~3日(金)

3) バイオマスサロンの開催

会員をはじめ関係者が一堂に会して、バイオマス活用に関して効果的な情報交換、有用な知見の習得等を行うことを目的に、本年度は3回開催しました。

平成28年

5月30日(月) 第81回バイオマスサロン(95名)

- ①今後のバイオマス事業化の展開方向
農林水産省 農村振興局長 末松 広行 氏
- 6月29日(水) 第82回バイオマスサロン(123名)
- ①自治体主導の地域エネルギーシステムについて
総務省 大臣官房審議官 猿渡 知之 氏
- ②地球温暖化対策について
環境省地球環境局 地球温暖化対策課 課長補佐 中村 俊一 氏
- ③下水道資源の有効利用に向けた取組
国土交通省水管理・国土保全局下水道部 下水道企画課 課長補佐
安田 将広 氏
- ④バイオマス産業都市構想の実現による地域の活性化について
農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課 バイオマス事業推進室長
梶原 義範 氏

平成29年

- 1月11日(水) 第83回バイオマスサロン(86名)
- ①バイオマス発電導入拡大への課題と取り組み
経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部
新エネルギー課長 山崎 琢矢 氏
- ②下水道資源の有効利用に向けた取組
国土交通省水管理・国土保全局下水道部 下水道企画課 課長補佐
安田 将広 氏
- ③廃棄物系バイオマス利活用の展望について
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 廃棄物対策課 課長補佐
平松 寛章 氏
- ④バイオマスの活用の推進について
農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課 バイオマス事業推進室長
梶原 義範 氏

4) メールニュースの配信

バイオマスに関するイベントや公募情報等のメール配信、及び定期的なメールニュースの配信を実施しました。

5) エコプロダクツ大賞の実施協力

第13回エコプロダクツ大賞の農林水産省対象分の審査委員会等に参画し、各賞の予備選考を実施しました。

平成28年

- 10月 3日(月) 第13回エコプロダクツ大賞農林水産省対象分審査委員会
12月 8日(木) 第13回エコプロダクツ大賞表彰式

(6) 国際交流事業

国内での本会活動の拡充にとどまることなく、地球規模での環境保全活動への参画も視野に入れて、海外先進国の関係団体等との連携協調、新興国への技術支援、国際的情報交換、人的交流などの推進を目的とし、本年度は、海外からの視察受入や勉強等での講演対応等を行い、国内外におけるネットワークの拡充を図りました。

平成28年

- 6月13日(月) 中国堆肥化・有機農業関係者 視察受入対応(中国農業大学 依頼)
～17日(金)
9月30日(金) プトラ大学(マレーシア) 学生 来訪対応(東京農業大学 依頼)
10月7日(金) 一般社団法人日中環境友好交流促進協会/中国山東省循環経済促進協会
視察受入対応(視察先調整)
10月26日(水) 中国山東省循環経済促進協会視察団 視察受入対応(視察先調整)
11月5日(土) 中国保定市における有機資源と化学石膏の有効利用勉強会 講演
12月20日(火) 韓国環境公団 悪臭管理センター 来訪対応((公社)におい・かおり環境
協会 依頼)

平成29年

- 3月27日(月) 中国からのバイオメタンガスに関する調査団 視察受入対応
～28日(火)

(7) 出版事業

「バイオマス活用ハンドブック～バイオマス事業化成功のために～」を販売するとともに、技術調査事業における技術委員会の各専門委員会作成の調査報告書・マニュアル等を販売しました。

(8) 補助・受託事業

1) 補助事業

①平成27年度地域バイオディーゼル流通システム技術実証事業

(経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課)

バイオディーゼルの一体的・先進的な流通システムの技術課題に取り組む地域の主体を支援し、バイオディーゼルの供給・生産・流通・生産量の促進及び安定化を図るため、自治体、企業等が実証事業を行う者(間接補助事業者)に対して、補助金を交付する事業を実施しており、平成27年度繰越分の事業を実施しました。

②平成28年度食品ロス削減等総合対策事業のうち食品産業の地球温暖化・省エネルギー対策促進事業(農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課 食品産業環境対策室)

食品産業の持続可能な発展に向け、食品産業に特徴的な温室効果ガス削減等を含めたフードチェーン全体における地球温暖化・省エネルギー対策の普及及び促進を行うことを目的として、以下の業務を実施しました。

- 食品産業の地球温暖化・省エネルギー対策を促進するため、食品産業における地球温暖化対策の中で、特に「熱」に焦点を当て、その中でもヒートポンプ及びコージェネレーションシステムの導入に関して自社等で行えるような方法、効果、課題、対策などの事例に関するセミナーを全国4地域で開催しました。
- 食品産業の地球温暖化対策等に関して優れた取組を表彰することにより、企業等の取組を盛り上げるとともに、普及拡大を図ることを目的に、「第4回食品産業もったいない大賞」の選賞を行い、表彰式を開催するとともに、広報を実施しました。

平成28年

- 7月26日(火) 第1回検討会
9月26日(月) 第2回検討会
10月21日(金) セミナー(金沢市)
11月2日(水) セミナー(仙台市)
11月9日(水) セミナー(名古屋市)

11月14日(月) セミナー(東京都)

12月5日(月) 第3回検討会

12月14日(水) 第4回検討会

平成29年

3月1日(水) 第4回食品産業もったいない大賞 表彰式

3月16日(木) 第5回検討会

③平成28年度地域バイオマス産業化推進事業のうち地域バイオマス産業化支援事業(全国段階) (農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課 バイオマス事業推進室)

バイオマス関係7府省が共同でとりまとめた「バイオマス事業化戦略」(平成24年9月6日バイオマス活用推進会議決定)において、地域のバイオマスを活用した産業化等を推進することとされたのに基づき、バイオマス産業を軸とした環境にやさしく災害に強いまち・むらづくりを目指すバイオマス産業都市の構築を推進するものであり、以下の内容を実施しました。

i) 経理管理指導等

ランニングコスト等に課題を抱える既バイオマス産業都市選定地域において、今後の事業化プロジェクトの推進に繋がるようデータベースを構築しました。

ii) 連絡協議会の運営

バイオマス産業都市間のネットワーク化のため、選定されたバイオマス産業都市と7府省等で構成されるバイオマス産業都市連絡協議会の事務局運営を行いました。

iii) シンポジウムの開催等

バイオマス産業都市の構築を推進するため、バイオマス産業都市推進シンポジウムを開催し、バイオマス産業都市の普及を行いました。

平成28年

8月23日(火) 第1回推進委員会

10月20日(木) バイオマス産業都市連絡協議会 情報交換会

平成29年

2月2日(木) バイオマス産業都市連絡協議会(第3回)

2月3日(金) バイオマス産業都市推進シンポジウム

3月9日(木) 第2回推進委員会

2) 委託事業

①平成28年度内燃機関の排気ガス規制対応状況等調査委託事業

(農林水産省 生産局 技術普及課 生産資材対策室)

先行する建設機械等における排気ガス規制強化後の機械価格や燃費向上に対する取組に関する情報のほか、業界として、どのような研究開発を行ってきたか等の調査を行いました。

②全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会関係

平成19年3月19日に、バイオディーゼル燃料の円滑な普及拡大を目的として設立された協議会であり、更なる利用推進のための活動を図るために事務局の運営を行いました。

平成28年

5月9日(月) 第25回幹事会

5月16日(月) 平成27年度事業監査
～20日(金)

6月6日(月) 第11回総会、事例発表会、交流会

6月7日(火) 平成28年度第1回企画実行委員会

12月 7日 (水) 第26回幹事会
平成29年

1月26日 (木) 平成28年度第2回企画実行委員会

③リン資源リサイクル推進協議会関係

平成20年12月18日に、未利用リン資源からのリン回収、再利用等を推進することを目的として設立された協議会であり、更なる回収、再利用の推進のための活動を図るために事務局の運営を行いました。

平成28年

5月20日 (金) 第23回幹事会
第19回リン資源の確保および管理に関する産官学戦略会議

7月21日 (木) 第9回総会
第14回シンポジウム、意見交換・交流会

8月16日 (火) 第11回事例視察<中国>
～21日 (日)

10月31日 (月) 第20回リン資源の確保および管理に関する産官学戦略会議

11月18日 (金) 第24回幹事会
第15回シンポジウム、意見交換・交流会

11月25日 (金) 第12回事例視察<愛知県>

平成29年

3月17日 (金) 第25回幹事会
第21回リン資源の確保および管理に関する産官学戦略会議

④日本バイオマス製品推進協議会関係

平成19年2月21日に、バイオマス製品の利用拡大を促進することを目的として設立された協議会であり、更なる利用拡大推進のために事務局の運営を行いました。

平成28年

5月12日 (木) 平成28年度第1回幹事会

6月30日 (木) 平成28年総会、講演会、交換会

9月20日 (火) 平成28年度第2回幹事会

11月10日 (木) 平成28年表彰式、講演会、交換会

平成29年

3月16日 (水) 平成28年度第3回幹事会

⑤バイオマス資源総合利用推進協議会関係

平成25年4月16日に、バイオマス資源の活用を加速化し、バイオマスを基調とした社会の実現と地球環境保全の推進を図ることを目的として設立された協議会であり、これらの目的実現のために事務局の運営を行いました。

平成28年

7月25日 (月) 第4回事業監査

7月25日 (月) 第4回定時総会